

環境報告書

年度 2024 年 4 月~2025 年 3 月

発行日 : 2025 年 5 月 2 日

株式会社ライフ

目次

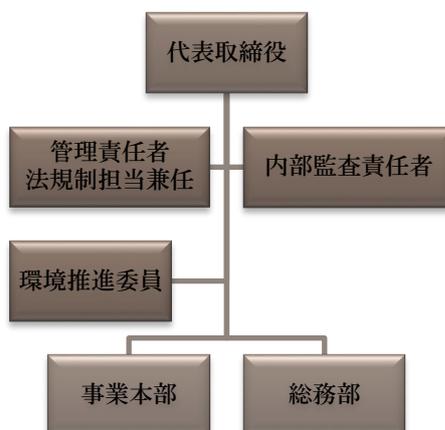
目次

組織の概要	1
環境方針	5
環境目標	6
活動実績	7
2024 年度活動についての今後の課題	9
環境関連法規の順守状況	10
内部監査・外部監査の報告	10
マネジメントレビュー	13
コミュニケーション	14

EMS の取組状況

組織の概要

- ① 組織名 : 株式会社 ライフ
- ② 所在地 : 宮城県仙台市太白区西中田 5 丁目 6 番 41 号
敷地面積 465.79 m² 延床面積 174.72 m²
- ③ 駐車場 : 宮城県名取市高館上川字西北畑 36 番地の 1
敷地面積 450 m²
- ④ 事業内容 : 産業廃棄物の収集運搬業、特別管理産業廃棄物の収集運搬業
- ⑤ 従業員数 : 14 名
- ⑥ 法人設立 : 2006 年 9 月 6 日設立
- ⑦ 資本金 : 10,000 千円
- ⑧ 売上高 : 千円
- ⑨ 組織図



EMS の取組状況

更新日：令和7年6月2日

	都道府県名	許可番号 許可期限	優良 認定	特定管理産業廃棄物の種類												
				廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性	特定有害産業廃棄物								
								廃石綿	鉛	ばいじん	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	
特別管理産業廃棄物 収集運搬業許可一覽物	宮城県	第 00450138959 号 令和 6 年 3 月 24 日 令和 13 年 3 月 23 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第 00251138959 号 令和 4 年 5 月 11 日 令和 11 年 5 月 7 日	●	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○
	岩手県	第 00350138959 号 令和 4 年 10 月 6 日 令和 11 年 10 月 5 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第 00659138959 号 令和 1 年 8 月 7 日 令和 8 年 7 月 7 日	●	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○
	福島県	第 00757138959 号 令和 6 年 2 月 13 日 令和 13 年 2 月 2 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第 00950138959 号 令和 4 年 3 月 27 日 令和 11 年 3 月 26 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	埼玉県	第 01150138959 号 令和 1 年 10 月 7 日 令和 8 年 8 月 31 日	●	○	○	○		○								
		第 1350138959 号 令和 1 年 9 月 14 日 令和 8 年 9 月 13 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県	第 01452138959 号 令和 6 年 2 月 16 日 令和 13 年 2 月 15 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第 01559138959 号 令和 2 年 4 月 16 日 令和 9 年 3 月 9 日	●	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

運搬車両（施設）の種類（車両形式・積載量）と数量（台数）

収集運搬実績直近 3 か年

収集運搬実績（ト）	2022 年度	2023 年度	2024 年度
産業廃棄物運搬量	46,806.08	47,539.96	49,342.23
特別管理産業廃棄物	91.82	34.21	43.96

EMS の取組状況

収集運搬設備

車輛の種類	産業廃棄物	特別管理産業廃棄物
2.5 t 深ダンプ車	8 台	8 台
セミトレーラ	2 台	2 台
合計	10 台	10 台

廃棄物の処理料金

運搬距離、廃棄物内容、回収形態等により、都度見積もりをおこなう。

みちのく EMS の適用範囲

登録日 : 2023 年 10 月 29 日 (初回 : 2009 年 10 月 29 日)

登録期限 : 2025 年 10 月 28 日

登録番号 : みちのく EMS 09011

登録範囲 : 産業廃棄物の収集運搬業、特別管理産業廃棄物の収集運搬業

対象事業所 : 本 社) 宮城県仙台市太白区西中田 5 丁目 6 番 41 号

駐車場) 宮城県名取市高館川上字西北畑 36 番地

環境方針

環境方針

<基本理念>

私たちは、地球環境問題を人類永遠の課題と捉え、社員全員がこの共通の意識のもとに、社内外におけるあらゆる活動を通して、環境負荷の低減、環境保護の実現のために積極的に努力します。

<基本方針>

1. 事業活動を通じて社会に対して環境保護の取り組みを積極的に展開します。
2. 環境目標を定め、全社員は一致協力してその達成に努めます。
3. 社内のあらゆる活動において発生する環境に及ぼす影響を常に認識し、以下の項目に取り組み、汚染の予防ならびに継続的改善に努めます。
 - ① 大気への放出（二酸化炭素排出量）
 - ② 水への排出（水の使用量）
 - ③ エネルギーの使用（電気・軽油等）
 - ④ 事業所からの廃棄物の排出量
 - ⑤ 受託した廃棄物の処理に対する環境配慮活動
4. 順守義務を満たした活動を徹底します。
5. この環境方針は、全社員に周知するとともに、一般にも公開します。

令和3年3月1日

株式会社 ライフ

代表取締役 田手 充

EMS の取組状況

環境目標

2023 年度以降の環境目標

環境目標	基準年 2022 年度	2023 年度 4 月~3 月	2024 年度 4 月~3 月	2025 年度 4 月~3 月
二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂ /年) 毎年前年度目標値 0.1%削減	1,071,190	1,070,119	1,069,049	1,067,980
水の使用量削減 (m ³ /年) 毎年前年度目標値 1 m ³ 削減	461	460	459	458
事業系一般廃棄物の排出量の削減 (枚/年) 毎年前年度目標値 1 枚削減	72	71	70	69
軽油燃費の向上 (km/ℓ) 毎年前年度目標値 0.001 km/ℓ 向上	2.420	2.421	2.422	2.423

※購入電力：0.000496 (t-CO₂/kWh) 東北電力 R3 年度、軽油：2.71 (t-CO₂/kl)、LPG：3.00 (t-CO₂/t)、ガソリン：2.32 (t-CO₂/kl)

EMS の取組状況

活動実績

2024 年度（2024 年 4 月～2025 年 3 月）

環境目標	実施事項	目標値	実績値	評価
二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂ /年) 毎年前年度目標値 0.1%削減	【電力】①エアコン設定（夏）28 度（冬）22 度 ②OA 機器省エネタイマー選択 ③蛍光灯間引き 【灯油】エアコンと併用 【LPG】電気給湯器と併用 【ガソリン】①アイドリングストップ②買換え時 eco 車両導入 【軽油】①アイドリングストップ②合理的な運搬経路による収集運搬（幹線道路使用）	1,069,049	928,951	A
水の使用量削減 (m ³ /年) 毎年前年度目標値 1 m ³ 削減	①高圧洗浄機による合理的な洗車 ②流しっぱなしの禁止	459	31	A
事業系一般廃棄物の排出 量の削減 (枚/年) 毎年前年度目標値 1 枚削減	①ゴミの分別 ②コンビニ弁当のごみは持ち帰らない ③資源ごみの分別及び資源化	70	61	A
軽油燃費の向上 (km/ℓ) 毎年前年度目標値 0.001 km/ℓ 向上	①アイドリングストップに努める ②急発進、急加速、急ブレーキのないよう努める ③車両の日常点検・整備（空気圧、エンジンオイルの等）を徹底する ④車両の更新は経済性及び環境性が高い車両を優先的に選択する	2.422	2.57	A

評価記号 A：良好(100%以上) B：やや不足 (90～100%) C：不適合(90%以下)

※購入電力：0.000496 (t-CO₂/kWh) 東北電力 R3 年度、軽油：2.71 (t-CO₂/kl)、LPG：3.00 (t-CO₂/t)、ガソリン：2.32 (t-CO₂/kl)

EMS の取組状況

活動の評価

二酸化炭素の排出について

仙台市発注の蒲生入札案件はルート固定となりセミトレーラー2 台の走行距離が減ったこと、駐車場の移転に伴う照明施設での二酸化炭素排出の減少が二酸化炭素排出量削減を牽引した。

水の使用量について

水の使用量については、駐車場移転に伴い洗車をしなくなったため大幅な削減となった。

廃棄物の排出量について

ゴミと資源の分別を徹底しゴミの減量化ができた。

燃費について

燃費はセミトレーラー2 台が往復高速移動だったことが主な向上の理由と判断できた。

EMS の取組状況

今後の課題

詳細

2024 年度の結果にて 2025 年度の課題が浮き彫りになった。今後の課題は下記の通り。

目標	今後の取組	詳細
二酸化炭素排出量の削減 kg-CO2/年 毎年前年度目標値 0.1%削減	継続する	経済運転の継続 車両入れ替えによる燃費向上 事務所内照明を LED 化による節電
水の使用量削減 m ³ /年 毎年前年度目標値 1 m ³ 削減	継続する	高圧洗浄機による節水洗車
事業系一般廃棄物の排出量の削減 枚/年 毎年前年度目標値 1 枚削減	継続する	弁当ごみの持ち帰り 資源ごみは資源化の徹底
軽油燃費の向上 km/ℓ 毎年前年度目標値 0.001 km/ℓ 向上	継続する	経済運転の継続 車両入れ替えによる燃費向上

2022 年度の活動結果を基準として 2023 年以降 3 か年目標を策定。来期は 3 か年計画の最終年度となる。

目標	基準年 2022 年度	2023 年度 4 月～3 月	2024 年度 4 月～3 月	2025 年度 4 月～3 月
二酸化炭素排出量の削減 kg-CO2/年 毎年前年度目標値 0.1%削減	1,071,190	1,070,119	1,069,049	1,067,980
水の使用量削減 m ³ /年 毎年前年度目標値 1 m ³ 削減	461	460	459	458
事業系一般廃棄物の排出量の削減 枚/年 毎年前年度目標値 1 枚削減	72	71	70	69
軽油燃費の向上 km/ℓ 毎年前年度目標値 0.001 km/ℓ 向上	2.420	2.419	2.418	2.417

※購入電力：0.000496 (t-CO2/kWh) 東北電力 R3 年度、軽油：2.71 (t-CO2/kl)、LPG：3.00 (t-CO2/t)、ガソリン：2.32 (t-CO2/kl)

EMS の取組状況

環境関連法規の順守状況

適用される順守義務の調査 2024 年 4 月 1 日

順守評価 2024 年 3 月 3 日 不順守事項なし

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果、違反はなかった。また関係機関等からの違反の指摘・苦情・訴訟はなかった。

EMS の取組状況

法律その他の規制一覧表

			調査承認	調査実施
			2024年4月1日	2024年4月1日
法律等名称	規制事項	当社の管理	2025/3/3	
			該当有無	順守評価
環境基本法	廃棄物の処理、環境負荷の低減への努力義務	EMSの効果的な運用	有・無	✓
循環型社会形成推進基本法	循環型社会形成への貢献	廃棄物のリサイクルへの貢献	有・無	✓
地球温暖化防止対策の推進に関する法律	温室効果ガスの排出抑制	EMSの効果的な運用	有・無	✓
グリーン購入	環境物品等を選択するよう努める	グリーン購入の導入 (EMS目標)	有・無	✓
環境配慮促進法	環境報告書の作成 (特定事業者)	環境報告書の作成 (特定事業者ではないが作成)	有・無	✓
産業廃棄物処理法	産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の収集運搬を業として行う者は営業を行おうとする該当する区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない。(14条)	産業廃棄物収集運搬業許可証の確認	有・無	✓
	産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の収集運搬及び処分を業として行う者は営業を行おうとする該当する区域を管轄する都道府県知事の許可を受けた者は、産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)許可証を収集運搬車両に備え付けなければならない。又収集運搬中は管理票(マニフェスト)を受け取る。収集運搬車両は両側面に許可番号と許可名称を記載しなければならない。(12条)	運搬車輛の付帯設備(許可証、許可看板設置)の確認	有・無	✓
	前項の許可は、一般廃棄物の収集運搬及び処分に関しては市町村長の許可は2年、産業廃棄物の業に関しては都道府県知事の許可5年を下らない期間であつて該当許可に係る事業で定める期間毎に更新を受けなければならない。(8条)	産業廃棄物収集運搬業許可証の期限、更新状況の確認 更新講習会の確認	有・無	✓
	産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の委託に関する契約は事前に別途行い、産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の委託を受ける場合は管理票(マニフェスト)を受領し、内容を確認し業務を行う。又、委託された産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)については、保管場所を定め掲示をして適切に保管する。	契約書及び、管理票(マニフェスト)の管理状況の確認	有・無	✓
	管理票(マニフェスト)は、運搬受託者(運搬業者)は、運搬を終了した日から10日以内に、B2票を事業者(排出者)に送付する。	B2票を10日以内に排出業者に送付しているか	有・無	✓
	処分業者から処分が終了した日から10日以内にO2票を受託する。	O2票を受託して管理しているか	有・無	✓
該当マニフェストの交付状況及び実績報告義務。(12条)	実績の報告をしているか	有・無	✓	
水銀使用製品産業廃棄物に対する措置	水銀又はその化合物が大気中に飛散しないような措置。産業廃棄物運搬業許可証に「水銀使用製品産業廃棄物」に関する項目の表記。委託契約書及びマニフェストの種類欄に水銀使用製品産業廃棄物が含まれること、またその数量の記載。	産業廃棄物収集運搬業許可証への記載。 各都道府県の許可更新時に水銀使用製品産業廃棄物に関する品目を随時追加していく。	有・無	✓
	ブラウン管・液晶・プラズマテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・エコーンについて法律に基づいて処理をする。(50条)	規制事項該当品を廃棄する際に指定業者による引取を依頼しているか	有・無	✓
家電リサイクル法	該当品目の廃棄に関する規制	廃棄について	有・無	✓
消防法	指定数量以上の危険物を保管する場合は、消防署に届出を行う。(条例)	指定数量以下の保管	有・無	✓
労働安全衛生法	事業場等の従業員や契約業者(作業員)の健康や安全を確保し、労働災害発生防止をそれぞれの法で規制する。人体に影響する化学物質等、有害物質等に関する予防、防止をそれぞれの法で規制する。	定期健康診断の受診	有・無	✓
道路交通法	過積載の防止、車輛の適合性(車検)、交通ルールの厳守	車検 ドライブレコーダー	有・無	✓
	5台以上の自動車を使用する事業者においてアルコールチェック義務化	アルコール検知器を使用した酒気帯びの確認 測定結果を1年間保存	有・無	✓
自動車リサイクル法	処理費用の負担	購入時リサイクル費用の負担	有・無	✓
八都県市排ガス規制条例	排出基準を満たさないディーゼル車の対策地域運行禁止	全車両対応済み	有・無	✓
道路運送車両法	法定点検の実施(3カ月点検、車検など)	点検の実施	有・無	✓
備考				順守評価者 承認

EMS の取組状況

内部監査・外部監査の報告

内部監査

実施日 : 2025 年 3 月 25 日

範囲 : 本社

適用規格 : みちのく EMS (第 3 版) 2016 年 10 月 7 日

みちのく EMS (第 3 版) エコアクション 21 産業廃棄物処理業者の相互認証附属書 2020 年 6 月 30 日

チーム編成 : 内部監査員 2 名

結果報告 : 指摘事項なし

外部審査 (みちのく EMS)

実施日 : 2024 年 7 月 23 日 審査結果 : 不適合 0 件

EMS の取組状況

マネジメントレビュー

全体評価

システムの構築は、一般的にスムーズに運用され、概ね良好である。2025 年度もこのシステムを継続し、環境負荷低減に向けて推進すること。

ルート業務と高速道路移動が多かったこともあり二酸化炭素排出量の削減が達成できた。全目標を順調に達成することができた。

見直し評価

環境方針の変更の必要性はない。

EMS の取組状況

コミュニケーション

- 1 : 2024 年 10 月 23 日に、宮城県産業資源循環協会仙台支部が開催する、令和 6 年度クリーン作戦に参加した。
2. : 2025 年 2 月 6 日に、宮城県産業資源循環協会仙台支部が開催する、令和 6 年度冬季研修会に参加した。